



愛媛パッケージ株式会社

COMMUNICATION ON PROGRESS

対象期間：2021 年 1 月～2021 年 12 月

2021 年度 報告



● 目 次	P. 2
● トップステートメント	P. 3
● グローバルコンパクト 10 原則	P. 4
● 会社概要	P. 5
● 2021 年活動基本方針	P. 6
● 人権労働分野に関する活動報告	P. 7
● 環境腐敗防止に関する活動報告	P. 8
● その他の活動報告（啓発活動への参画）	P. 9
● その他の活動報告（地域貢献への参画）	P. 10
● ステークホルダーに伝達法	P. 11



愛媛パッケージ株式会社は、2011年 1月に国連の提唱する

「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野にわたる原則からなる「国連グローバル・コンパクト」に賛同・署名を行いました。

私たちは、グローバル・コンパクト署名企業として社内外のCSR活動を通じ、グローバル・コンパクト企業としての責任を積極的かつ継続的に果たしてまいります。またSDFs活動を活性化することを目指して参ります。現状をSDGsの17の目標に照らし合わせ、企業としての方向性を模索し、2030年までにより具体的なものにしていきます。

2022年3月1日

愛媛パッケージ株式会社
代表取締役

井川直樹

グローバルコンパクト 10 原則

人 権	企業は	原則 1	国際的に宣言されている人権の保護を支持し、尊重し 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。
		原則 2	
労 働	企業は	原則 3	組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、 あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 児童労働の実効的な廃止を支持し、 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。
		原則 4	
		原則 5	
		原則 6	
環 境	企業は	原則 7	環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。
		原則 8	
		原則 9	
腐敗防止	企業は	原則 10	強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。

会 社 概 要

会 社 名 : 愛媛パッケージ株式会社

本 社 ・ 工 場 : 愛媛県松山市余戸中6丁目6番5号

設 立 : 1954 年 5 月

資 本 金 : 28,750 千円

年 商 : 26 億円

代 表 者 : 代表取締役 井川 直樹

従 業 員 数 : 76 名



事 業 内 容 : ダンボール、ダンボール箱の製造販売、他

グ ル ー プ : 株式会社グローバルフェローズ・プロプライエタリー
株式会社グローバルパッケージインスピレーションズ
株式会社GFP&Logistics




愛媛パッケージ株式会社では、重点目標の中でもよりステークホルダーの皆様
の関心が高い項目を中心に 2021 年度 CSR 活動計画を策定し、全社員で一体感を持
った取組を進めて参ります。

また、CSR 活動を進めていく中で、2015 年の国連サミットにて採択された「持続
可能な開発目標（SDGs）」は、2030 年に向けた明確な世界共通目標となっており、
当社においても活動の基軸となるよう随時見直しを行う共に、中期展開の方向及び
課題の整理も行いながら、SDGs の達成にも貢献できるよう着実に行動していきます。
愛媛パッケージ株式会社は今後とも、経済的、社会的、環境的側面からバランスの
とれた構成な経営を行い、持続的発展をして参ります。

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	主な SDGs との対応関係	結果と評価	来年度の活動目標・内容
障害者などに対する差別や、偏見の事案が起きないように、一般社員と融和促進を進める。	 	○ 愛媛県みなら特別支援学校の生徒が入社して9年目を迎えた。積極的に業務に取り組んでおり、コミュニケーションを図っている。	今後も先輩社員や所属長による教育訓練によるスキルアップ及び、同僚とのリレーションシップ支援を行っていききたい。

労働分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	主な SDGs との対応関係	結果と評価	来年度の活動目標・内容
職場環境や労働環境の改善活動を継続して進めて行く。定期健康診断に付け加え、歯科検診を実施して、従業員の健康管理の充実を図る。	  	○ 定期健康診断の実施や歯科検診及びストレスチェックなどを実施できた。保健指導も行っている。	引き続き職場環境や労働環境の改善を行っていく。 定期健康診断に付け加え、歯科検診を実施して従業員の健康管理の充実を図る。
無災害記録 3500 日を目標に掲げて、なお一層の安全活動を推進する。		△ 目標の 3500 日は達成できなかった。 2022 年 3 月 1 日現在、無災害記録 911 日を更新中である。	無災害記録 1000 日を目標に掲げて、なお一層の安全活動を推進する。
教育訓練制度を充実させ、社員のスキルアップと提案制度の活用により、さらなる業務効率や生産効率化を図る。		○ 社員教育による意識改革や業務改善によりロス率の低減につなげた。 残業時間の管理や見直しにより、業務効率アップと大幅な残業時間削減ができた。	社外研修を積極的に活用することにより、教育訓練制度を充実させ、社員のスキルアップと、更なる業務効率や生産効率化を図る。

環境、腐敗防止分野に関する活動報告

環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	主な SDGs との対応関係	結果と評価	来年度の活動目標・内容
工場設備や管理設備または構内の環境整備を実施し、節電や環境改善に取り組む。	8 働きがいも経済成長も	○ 工場内や事務所棟の照明設備の更新時に、LED証明の取付や工場内の機械設備にインバーターの取付をするなど節電に取り組んだ。	引き続き、工場設備や管理設備または構内の環境整備を実施し、節電や環境改善に取り組む。
地球温暖化防止のために、継続して温室効果ガス排出の減少を目標に掲げ、一層の取り組みを推進する。	12 つくる責任 つかう責任	○ 業務効率の改善により、ガス式ボイラーの使用時間の短縮に努め、温室効果ガス排出の減少につなげた。ボイラーの定期点検や煤煙測定を実施している。	継続して温室効果ガス排出の減少と大気汚染防止を目標に環境改善に努める。
AEDの導入を行う。総合防災訓練の実施に組み入れ、防災への意識を高める。	15 陸の豊かさも守ろう	○ AEDを導入し、救急救命に対する対策ができた。ポスター掲示や冊子の配布などにより防災への意識を高めた。	AEDの使用方法を学ぶ研修会の実施や防災訓練を継続して実施することにより、更なる防災意識を高めていく。
FSC®認証を取得し、認証製品の使用を推進する。	17 パートナリシップで目標を達成しよう	○ 2020年4月にCoC認証を取得し、森林を守るための製品の販売を推進している。	継続して認証製品の使用と管理を行う。陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進など、森林保全に貢献する。

腐敗防止分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	主な SDGs との対応関係	結果と評価	来年度の活動目標・内容
官公庁等の入札に関する談合への関与禁止。	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう	○ 愛媛県の入札に参加した。他の市町村にも順次登録し、参加していく。	継続して公正な取引を展開する。

その他の活動報告（啓発活動への参画）

アフリカのマラリアに苦しむ子供たちを救うために、
公益社団法人日本青年会議所が推進する運動
「NOTHING BUT NETS」に当社も継続して自販機型募金で
協力しました。



公益社団法人日本青年会議所 2021 年 10 月に宇都宮にて
全国大会が開催され、井川直樹が第 61 代会頭として参画
しました。



公益社団法人 日本青年会議所
第70回全国大会
とちぎ宇都宮大会

その他の活動報告（地域貢献への参画）

釜石市にて、3月11日開催された東日本大震災10周年に、日口友好の会 会長として井川直樹が参列しました。



松山中央郵便局が主催している「こども年賀状コンテスト」に昨年に引き続き協賛しました。



ステークホルダーに伝達法

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容を
どのようにしてステークホルダーに伝えますか

グローバル・コンパクトの COP 方針に従い、進捗報告を WEB に掲載いたします。